

TEL.0738-65-3500/FAX.0738-65-3502
Email : info@yurashakyo.jp
ホームページアドレス
<http://www.shakyo.or.jp/hp/1302/>

ふれあい・いきいきサロン訪問日誌

〔神谷地区：いきいきサロンかざね山〕

11月16日(木)開催

コロナ禍からしばらくお休みしていましたが今回、久しぶりに開催することになりましたのでお邪魔してきました。

社協から特殊詐欺防止啓発のお話をさせていただきました。話が終わった後、押し買いで家に来たと数名の利用者さんから話があり、みんなで気をつけて、近所の人とも気かけあいながら気をつけいきましょうと話になりました。皆さんも気をつけて下さい。

久しぶりの山下さんコーナーでは皆さん盛り上がり、山下さんが考えた手遊び歌をみんなで楽しみました。次回も楽しみにしています。



〔里地区：サロンつくし会〕

10月30日(月)開催

今年度初の活動である里サロンつくし会さんへ訪問してきました。

今回は訪問型のサロンということで、誕生日が4月から10月までの方を対象に訪問させていただきました。



こども会と共同し、子ども達が作ったメッセージカードをプレゼントに添えて渡しました。訪問したお家で日ごろのお話を聴かせてもらい、サロンボランティアさんも地域で温かく見守りをしてくれています。

ボランティアの方達は元気いっぱいでしたので、訪問した方も元気をもらったことだと思います。

ふれあいデイサロン
スタッフ募集

資格なくてもOK

- 仕事内容
ふれあいデイサロンの業務に従事します。
送迎介助、食事見守り、
レクリエーションの補助等
- 週3日(月・水・金)の仕事です。
- 給与
時給930円
- 勤務時間
8時30分～17時30分
- お問い合わせ先
65-3500



デイサービスだより

体調管理を大切に

12月に入り、気温がぐっと低くなってきました。デイサービスでは日々利用者さまの健康に注意をしています。そこで今回のたよりでは、体調管理の話をさせていただきます。

まずは、風邪予防についてです。この時期は、風邪・インフルエンザが流行する時期ですのでこまめな手洗いやマスクの着用、十分な休息を心掛けましょう。

次に、適度な運動を取り入れましょう。社協のデイサービスでは、午後のレクリエーションの時間に、ラジオ体操・憧れのハワイ航路体操・足上げ体操を毎回行っています。

さらに、十分な睡眠を心掛けましょう。十分な睡眠を取ることで体力の回復・免疫力の強化につながります。リラックスできる環境を整え、規則正しい生活のリズムを意識してみてください。



「高齢者の人権について」職員内部研修 ～認知症の向こう側にある心～



今年度の職員内部研修の一つとして「高齢者の人権について」のテーマで研修を実施しました。講師は、いのちの講演家として全国各地で講演をされている海南市在住の岩崎順子氏。



講座の内容は、岩崎氏自身が講演会を通して何度と相談を受けられた、お母さんのことが大好きな6歳の息子さんと認知症となり施設入所されているお母さんとのお話でした。

自分自身の「心の持ちよう」次第で、表面上の認知症のお母さんを見るか、内側にあるお母さんを見るか、見え方が違ってくるんだと勉強になるお話でした。そして、介護事業に携わる者として、認知症の利用者様の心理、行動を考慮理解し寄り添った介護の提供と、日々在宅で介護をされているご家族様へのサポートの重要性を再確認させていただく貴重な研修でした。

(講座でのお話を紹介します)

●介護に関わる方々が家族にとって大きな支え
家族は24時間、介護に疲れ心に余裕がなくな

り、自分自身の心すら見失ってしまうことがあります。

家族の中だけで問題を抱え込んでしまうと、がんじがらめになってしまうことも少なくありません。心に余裕がなくなりストレスが溜まると、認知症の家族への虐待になってしまうこともあります。

そういうとき、関わってくれている方々の存在がとても重要です。同じ事柄が起こっても、心に余裕があるときは優しく接することができ、余裕がないときには、人や自分に厳しくあたり、悲しいことです。辛い形になってしまします。暴力であったり、無視であったり…。

ご家族だけで抱え込んでしまわずに、他の方々の力を借りるということはとても大切なことだと思います。寄り添うということの大切さ。

●どの方の人生にも意味がある

認知症、本人の姿や行動、言動がすっかり変わってしまったとき家族は「厳格だった父がなぜ？優しかった母がなぜ？このような姿に…まるで、人が変わってしまったようだ」と戸惑います。

それが大切な方であれば、なおさらです。

病気で人が変わったようになってしまう。でも、目に映る姿はたとえ変わっても、病気の向こう側には元気な頃と変わることのないその方の心が存在します。



また、どんな姿になっても最後まで、人は生きることの意味があること、生かされていることを身体で見せてくれているように思います。

病気の症状だけを見るのではなく、病気の向こう側、見える姿の向こう側にあるその人の心を一緒に感じてくれるようなかたが、ご家族をサポートしてくださると嬉しいなと私は思います。

人権とは、どこか遠くにあるのではなく、あなたのそばに、心の中に。

講座の最後に、お笑い芸人鉄拳さんのパラパラ漫画「お父さんは愛の人」を見ました。

男手ひとつで自分を育ててくれた亡き父に宛てた手紙をパラパラ漫画化したものでした。

皆さんも是非スマホ等でご覧下さい。

消防訓練

11月8日、消防訓練を実施しました!!

「火事です。避難してください」の掛け声で全スタッフがデイスサービス利用者様を早く安全に避難できるように訓練をしました。皆様、無事に所定の場所へ避難することができました。消防署の方からお褒めの言葉もいただきました。

避難訓練の後は消火器の使い方方の訓練です。火の印を目掛けて消火訓練!! みんな見事的中することができました。消防署職員からのアドバイスで消火器を使う時は、火元から6メートル離れたところから消火、火元の風下に立たないことです。

定期的に防災訓練をすることは大切です。利用者様の身の安全を守るために職員一同、意識を高めていきます!!



お弁当 運搬ボランティア募集

由良町社会福祉協議会では福祉センターで出来あがったお弁当を各地区まで運搬する「運搬ボランティアさん」を募集しています。

募集している曜日は

- ・ 火曜日(大引方面)
- ・ 木曜日(網代・門前方面)
- ・ 金曜日(衣奈・三尾川方面)

10時45分〜11時30分頃までの活動です。



お手伝いいただける方はご連絡下さい。

(問い合わせ先)

073-650000

年末が近づき、由良町内にへんな電話が多くかかっていますのでご注意を!!

注意点

- こういった内容の電話がきても切る!
- 訪問時は、身分を確認する
(業者の連絡先を教えてください)
- 家の中を自由に見せない
- 一人に対応しない
(家族や友人にも立ち会ってもらおう)
- 拒否をしたり、断っても帰らない時は通報を



電話で「不用品(衣類、陶器、古本等)はありませんか?」と連絡があり、その後、自宅を訪ねてきた業者が、最終は貴金属などの商品を安価で買い取



っていく案件があります。法律に定められた取引をせず、強引に安く買い取る押し買いが多いですが、中には大切な品物を持ち去られたまま、代金が支払われないケースもあり、全国で相次いでいます。

最近、由良町内でもそういった電話や訪問があったと聞きますのでご注意ください!!

相談先

- ・ 御坊警察署 0738-23-0110
- ・ 由良町社会福祉協議会 0738-65-3500
- ・ 由良町役場 0738-65-0200
- ・ 和歌山県消費生活センター 073-433-1551

